

経済学部経済学科 カリキュラムマップ

	A-2 経済理論と実証分析の基礎を理解し、市場の役割と限界や数量的分析の有用性を認識できる。	A-3 経済政策や経済史、応用経済学の基礎を理解し、現実経済・社会の実態を多面的に把握できる。	A-4 経済学分野及び隣接する分野の知識と技能を、適切に獲得・活用することができる。	B-2 経済学特有の思考方法を身に付け、論理的な議論や合理的な意思決定ができる。	B-3 データを科学的に分析し、先入観にとらわれずに客観的な結論を導き出し、自分の考えを表現することができる。	C-2 経済社会の諸問題を理解し、経済学的な視点で実践的解決法を見出すことができる。	D-2 経済社会の変化に適切に対応するため、経済学等の理解を通じて今後の見通しを立てることができる。	
DP								
CP	A-2 経済理論の基礎を学び、経済学的な思考に基づいて現実の経済現象を理解するための初級の理論経済学を学ぶ。それぞれ1年次及び2年次を中心に配置する。	A-3 現代経済の実態を歴史的に分析するための経済史科目や、日本経済の現状と課題及び、環境・労働・地理と経済の関係を理解する入門的な経済学科目を、それぞれ1年次より配置する。	A-4 グローバリゼーションの実態と日本を含む世界全体の諸相を広く学ぶ国際経済や外国語関連等の科目を、1年次より配置する。	B-2 より高度な経済理論を用いて、現実の社会経済を分析する能力を養うために、中級以上の理論経済学科目と、財政・金融・環境・産業・労働・社会保障等の応用経済学科目を、それぞれ3年次を中心に配置する。	B-3 経済データの特長を理解し、それらを有効に活用するために必要な基礎知識を学ぶとともに、実証分析の基礎と応用について実践的に学ぶ統計・計量経済・簿記・会計関連科目を、2年次を中心に配置する。	C-2 経済学的な視点を学びながら、少数で様々なテーマについて協力して研究を行う場であり、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を鍛える演習科目を、3年次より配置する。	D-2 経済学の実践的な知識と応用力を身に付け、世界の中で日本経済の諸課題を解決するための演習科目等を、3年次を中心に配置する。	合計 (100%)
ナンバリング	専攻							
ECO-the1-101	経済数学I	70	30					100
ECO-the2-201	経済数学II				80	20		100
ECO-the1-102	マクロ経済学I	70	30					100
ECO-the2-202	マクロ経済学II				80	20		100
ECO-the1-103	政治経済学	30	70					100
ECO-the2-203	経済思想史	30	70					100
ECO-the2-104	計量経済学I					100		100
ECO-the3-204	計量経済学II					100		100
ECO-the1-105	ミクロ経済学I	70	30					100
ECO-the2-205	ミクロ経済学II				80	20		100
IEC-the2-206	国際経済学	30	70					100
ECO-the2-207	環境経済学	30	70					100
ECO-the2-208	労働経済学	30	70					100
ECO-the3-301	法と経済学				80	20		100
ECO-his3-302	日本経済史	30	70					100
ECO-his3-303	西洋経済史	30	70					100
ECO-his2-209	アメリカ経済史	30	70					100
ECO-pol2-210	経済政策I	30	70					100
ECO-pol3-304	経済政策II				80	20		100
ECO-pol3-305	環境政策				80	20		100
ECO-pol3-306	労働政策				80	20		100
ECO-pol3-307	産業組織論				80	20		100
ECO-pol3-308	日本経済論	30	70					100
ECO-pol2-211	経済地理	30	70					100
ECO-pol3-309	地域開発論				80	20		100
ECO-pol3-310	公共経済学				80	20		100
IEC-pol3-311	国際農業経済論				100			100
ECO-int1-106	世界と日本の経済	30	70					100
IEC-int2-212	世界経済論	10	30	60				100
IEC-int3-312	比較経済制度論				100			100
IEC-int3-313	発展途上国経済論				100			100
IEC-int3-314	国際経済開発論				100			100
IEC-pol2-213	資源経済論	10	30	60				100
IEC-pol3-315	海外直接投資論	10	30	60				100
IEC-pol2-214	中国経済論	10	30	60				100
IEC-pol2-215	アメリカ経済論	10	30	60				100
IEC-pol2-216	東南アジア経済論	10	30	60				100
IEC-pol2-217	中東経済論	10	30	60				100
IEC-pol3-316	韓国経済論	10	30	60				100
IEC-pol3-317	ヨーロッパ経済論	10	30	60				100
ECO-fin3-318	財政学				80	20		100
ECO-fin3-319	地方財政論				80	20		100
ECO-fin3-320	金融論				80	20		100
ECO-fin3-321	証券投資論				80	20		100
IEC-fin3-322	国際金融論				80	20		100
ECO-sta1-107	基礎統計学					100		100
ECO-sta2-108	統計学総論					100		100
ECO-sta3-323	経済統計論					100		100
ECO-soc2-218	社会政策	30	70					100
ECO-soc3-324	社会保障論				80	20		100
ECO-soc3-325	医療経済学				80	20		100
ECO-soc3-326	社会思想史				80	20		100
ECO-sem1-109	基礎演習I						100	100
ECO-sem1-110	経済学入門	70	30					100
ECO-sem2-219	基礎演習II						100	100
ECO-sem3-327	演習I							100
ECO-sem4-401	演習II							100
ECO-sem4-402	卒業論文							100
IEC-sem2-220	外国語検定A (2単位)			100				100
IEC-sem2-221	外国語検定A (4単位)			100				100
IEC-sem2-222	外国語検定B			100				100
ECO-sem3-328	キャリアのための資格 (2単位)							100
ECO-sem3-329	キャリアのための資格 (4単位)							100
IEC-sem2-403	国際キャリア演習							100
ECO-lan1-111	経済英語I	30	70					100
IEC-lan2-223	経済英語II	30	70					100
IEC-lan3-224	経済英語III	30	70					100
ECO-lan2-112	時事英語I			100				100
IEC-lan3-225	時事英語II			100				100
ECO-lan1-113	経済英語表現I	30	70					100
IEC-lan2-226	経済英語表現II	30	70					100
IEC-lan3-227	経済英語表現III	30	70					100
IEC-lan2-228	時事中国語I			100				100
IEC-lan3-229	時事中国語II			100				100
IEC-lan2-230	韓国語会話			100				100
ECO-lan1-114	Problem Solving Skills for Global IssuesI			100				100
ECO-lan1-115	Problem Solving Skills for Global IssuesII			100				100

	D P	A-2 経済理論と実証分析の基礎を理解し、市場の役割と限界や数量的分析の有用性を認識できる。	A-3 経済政策や経済史、応用経済学の基礎を理解し、現実経済・社会の実態を多面的に把握できる。	A-4 経済学分野及び隣接する分野の知識と技能を、適切に獲得・活用することができる。	B-2 経済学特有の思考方法を身に付け、論理的な議論や合理的な意思決定ができる。	B-3 データを科学的に分析し、先入観にとらわれずに客観的な結論を導き出し、自分の考えを表現することができる。	C-2 経済社会の諸問題を理解し、経済学的な視点で実践的解決法を見出すことができる。	D-2 経済社会の変化に適切に対応するため、経済学等の理解を通じて今後の見通しを立てることができる。	
	C P	A-2 経済理論の基礎を学び、経済学的な思考に基づいて現実の経済現象を理解するための初級の理論経済科目と、数量分析の基礎を理解するための科目を、それぞれ1年次及び2年次を中心に配置する。	A-3 現代経済の実態を歴史的に分析するための経済史科目や、日本経済の現状や課題及び、環境・労働・地理と経済の関係を理解する入門的な経済学科目を、それぞれ1年次より配置する。	A-4 グローバリゼーションの実態と日本を含む世界全体の諸相を広く学ぶ国際経済や外国語関連等の科目を、1年次より配置する。	B-2 より高度な経済理論を用いて、現実の社会経済を分析する能力を養うために、中級以上の理論経済学科目と、財政・金融・環境・産業・労働・社会保障等の応用経済学科目を、それぞれ3年次を中心に配置する。	B-3 経済データの特性を理解し、それらを有効に活用するために必要な基礎知識を学ぶとともに、実証分析の基礎と応用について実践的に学ぶ統計・計量経済・簿記・会計関連科目を、2年次を中心に配置する。	C-2 経済学的な視点を学びながら、少数で様々なテーマについて協力して研究を行う場であり、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を鍛える演習科目を、1年次より配置する。	D-2 経済学の実践的な知識と応用力を身に付け、世界の中で日本経済の諸課題を解決するための演習科目等を、3年次を中心に配置する。	合計 (100%)
ECO-pra2-330	マクロ経済学実習						100		100
ECO-pra2-331	ミクロ経済学実習						100		100
ECO-pra2-332	経済情報処理実習						100		100
ECO-pra2-333	経済英語実習						100		100
ECO-pra1-334	経済データ分析実習Ⅰ						100		100
ECO-pra2-335	経済データ分析実習Ⅱ						100		100
ECO-pra1-231	まちづくり・ひとづくり実習						100		100
ECO-pra2-336	金融・ファイナンス実習							100	100
COM-acc2-337	会計学原理Ⅰ			30			70		100
COM-acc2-338	会計学原理Ⅱ			30			70		100
COM-acc1-232	簿記原理Ⅰ			30			70		100
COM-acc1-233	簿記原理Ⅱ			30			70		100
COM-acc2-339	簿記原理Ⅲ			30			70		100
COM-acc2-340	簿記原理Ⅳ			30			70		100
LAW-law1-341	民法A		70	30					100
LAW-law3-342	商法A		70	30					100
LAW-law2-234	政治学原論Ⅰ		70	30					100
LAW-law2-235	政治学原論Ⅱ		70	30					100
ILA-law2-343	国際政治学						100		100
ILA-law2-344	国際法		70	30					100
TEA-opt2-236	日本史A			100					100
TEA-opt2-237	日本史B			100					100
TEA-opt2-238	外国史A			100					100
TEA-opt2-239	外国史B			100					100
TEA-opt2-240	人文地理学A			90				10	100
TEA-opt2-241	人文地理学B			90				10	100
TEA-opt2-242	自然地理学A			90				10	100
TEA-opt2-243	自然地理学B			90				10	100
TEA-opt2-244	地誌学A			90				10	100
TEA-opt2-245	地誌学B			90				10	100
INC-opt2-246	現代哲学思想A			90				10	100
INC-opt2-247	現代哲学思想B			90				10	100
	最高値	70	70	100	100	100	100	100	100
	合計	940	1650	3410	1840	1580	700	780	10900
	比重(%)	8.62385211	15.13761468	31.28440367	16.88073394	14.49541284	6.422018349	7.155963303	